

いしみなと
石港遺跡の発掘現地で最新の調査成果を公開
かぶつちのたち
- 頭椎大刀の出土は県内初！貴重な発見が相次いでいます -

燕市は、大河津分水路改修事業に伴い、令和4年度から石港遺跡の発掘調査を実施しています。これまで、集落を囲う溝などの遺構をはじめ、多くの土器や木製品、玉製品等が発見されており、本遺跡は越後平野で初めて確認された古墳時代前期の首長居館しゅちやうきょかんに類する遺跡として注目されています。最近では、県内初となる木製の頭椎大刀の出土等、貴重な発見が相次いでいることから、最新の調査成果を公開する現地説明会を11月3日に開催します。報道機関には10月30日に事前説明会を実施します。

【石港遺跡現地説明会の概要】

- 1.日 時：11月3日（日・祝） 午前10時～正午、午後1時～3時
（受付：午前9時30分～11時、午後0時40分～午後2時30分）
- 2.場 所：石港遺跡 発掘調査現場（燕市渡部地内）
現場事務所に集合いただいたあと、マイクロバスで順次発掘調査現場へご案内します。
- 3.内 容：発掘調査中の遺跡や出土品の公開
雨天時は出土品等の公開のみ。少雨決行。
- 4.その他：
 - ・ 駐車場は限りがあるため、乗り合わせてお越しく下さい。
 - ・ 河川の水位上昇や気象状況により説明会を中止することがあります。
 - ・ 中止等の際は市公式ホームページでお知らせします。



▲出土した頭椎大刀（※）

【報道機関対象事前説明会】

- 1.日 時：10月30日（水）午後1時30分から
- 2.場 所：石港遺跡発掘調査現場（燕市渡部地内）
現場事務所に集合いただいたあと、マイクロバスで順次発掘調査現場へご案内します。



（※）頭椎大刀とは

古墳時代の大刀形式の一つで、把頭つかがしらが拳状に膨らみ傾いた卵のような形をしています。出土例は、金属製に先行する木製刀装具です。古墳時代後期に使用され、武器としてだけでなく権威の象徴として用いられるものと考えられます。



本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 社会教育課：松島
電話：0256-63-7002（直通）